

■武蔵台学園府中分教室「笑顔と学びの体験活動サンドアート」

12月12日(火)、東京都教育委員会の「笑顔と学びの体験活動」事業による「芸術・文化に対する理解を深める体験」のプログラム「ガラスのキャンパスに砂で描く物語サンドアートパフォーマンス」の鑑賞と体験活動を実施しました。

砂で絵を描き、その絵を消してはまた絵を描くことを繰り返し、ストーリーを創るサンドアート。サンドアーティストのKoheiさんをお迎えして、会場の大アリーナの壁いっぱいに大きく投影されたサンドアートのパフォーマンスを鑑賞しました。愛をテーマにした「指輪」、動物が変化する「アニマル」、音楽に合わせて次々に変わる絵に児童・生徒は皆引き込まれました。「アニマル」のパフォーマンスの後、Koheiさんから、「授業や学校生活などいろいろなことが充実するように願いを込めて、演目の最後に昇り龍を表現しました。」との説明がありました。公演の後は、実際に砂を触って、絵を描くサンドアートの体験をしました。サラサラする砂の感触を味わい、カラフルな砂の上を指先や爪でなぞり、変化するサンドアートを時間いっぱい楽しみました。

児童・生徒たちからは、「触り心地がサラサラしてよかったです。」「目が丸くなるほど素敵でした。」「もっともっと砂に触れていたかったです。」「目の前でクジラを描いてもらって嬉しかったです。」などの感想がありました。

「笑顔と学びの体験活動」を通して、皆が 笑顔になった体験活動ができました。

(主幹教諭・布川 有希恵)



パフォーマンス中のKoheiさんと 公演中のワンシーン

配信済みのGood Newsは、以下の掲示板から御覧になれます。

【令和5年度GoodNews】【令和4年度特集号】【令和4年度GoodNews】【令和3年度GoodNews】